

2. 2 主要寸法および数値

2. 2. 1 主要寸法図

図 2. 4 (標準仕様) および図 2. 5 (オプション付き) 参照

2. 2. 2 機械本体

(1) 運動範囲

・テーブル左右方向 (X 軸)	400 mm
・テーブル前後方向 (Y 軸)	300 mm
・主軸頭上下方向 (Z 軸)	230 mm
・主軸端面とテーブル上面の距離	35 ~ 265 mm
・主軸中心とコラム前面の距離	450 mm

(2) テーブル

・テーブルの大きさ (長さ×巾)	450×350 mm
・T 溝の巾	10 H 8 mm
・T 溝の数	7
・T 溝の間隔	45 mm
・テーブル上許容荷重 (等分布)	100 kg

(3) 主軸

・主軸端形式	コレット直付け
・主軸回転速度	200 ~ 20000 rpm
・主軸速度変換数	S 5 桁直接指令による無段変速
・主軸出力	1.1 / 0.65 kW 15 分 / 連続定格

(4) 送り

・制御軸数	3
・同時制御軸数	3
・最小設定単位	0.001 mm
・早送り速度	10000 mm/min
・切削送り速度	1 ~ 10000 mm/min
・ジョグ送り速度	0 ~ 150 mm/min
・送りモータ出力	0.3 kW

(5) 機械原点

・原点位置	X, Y, Z 軸 : +ストローク端
-------	---------------------

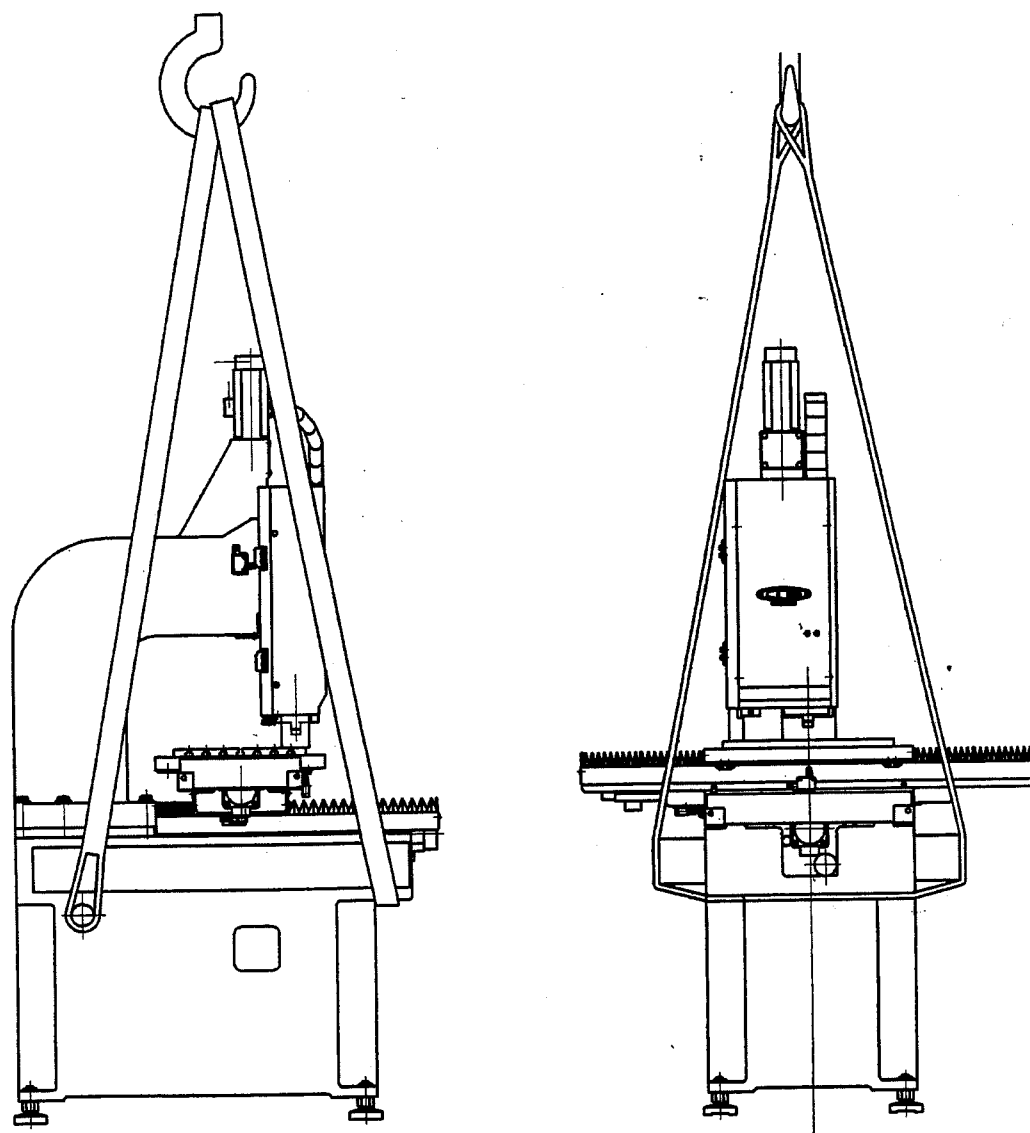
- (6) 切削液供給装置 (特別付属品)
- ・ ノズル数 1
 - ・ タンク容量 20 L
 - ・ ポンプ出力 0.1 kW
- (6) 空圧源
- ・ エアーブロー (オプション) 付きの場合のみ必要。
- (7) 機械本体高さ 2025 mm
- (8) 機械本体重量 800 kg
- (9) 電動機
- ・ 主軸駆動用 AC 0.65 kW 連続定格
AC 1.1 kW 15 分定格
 - ・ 送り駆動用 X, Y, Z 軸 : AC 0.3 kW
 - ・ ポンプ用 (特別付属品) AC 0.1 kW
- (10) 電源
- ・ 電圧 3 相 AC 200 / 220 V $\pm 10\%$
 - ・ 周波数 50 / 60 Hz
- (11) 総電源容量 3.2 kVA

3. 据 付 け 編

3. 1 機械の吊り上げおよび運搬

機械の吊り上げは、制御盤と機械本体の配線を外し、分離してから行って下さい。また、切削液供給装置が装備されている場合には、機械本体との配線配管を外し、分離して下さい。

ワイヤーロープは約800kgの重量に充分耐え、且つ十分に長い物を使用して下さい。ワイヤーロープが機械本体と接触する場合には、巾木等を使用します。



3. 2 据付基礎

機械の基礎は、平滑なコンクリート床であることが必要です。また、他からの振動や直射日光等の熱影響の少ないよう注意して下さい。

十分な耐圧面積が得られるよう、コンクリートの厚さには注意して下さい。

3. 3 据付

3. 3. 1 仮レベル出し

レベルングは、機械の精度に重大な影響をおよぼしますので、特に注意して下さい。

本機は4点支持で、前2本と後2本の4カ所で調整します。据付時には、テーブル上面に水準器を置いて、仮レベルを必ず出しておいて下さい。

この時、図3. 2に示すように、ベッド下面と床とのすき間を約60mm確保して下さい。なお、本レベルについては3. 7. 2項を参照して下さい。

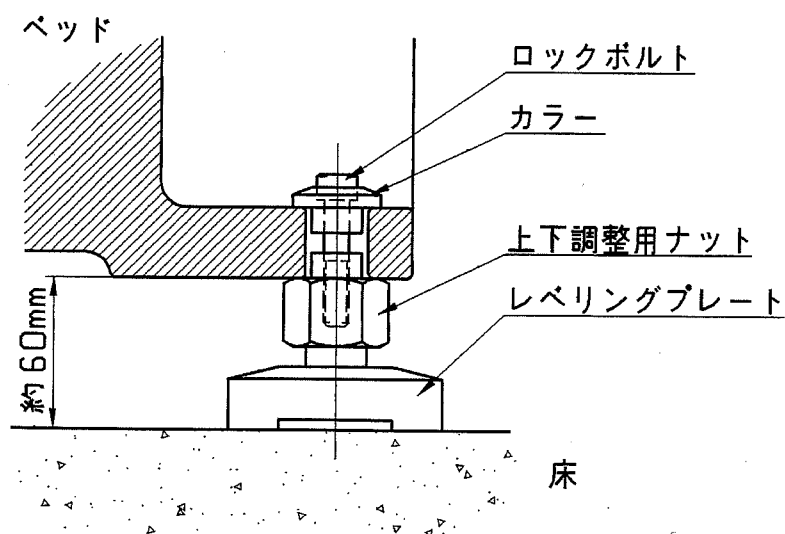


図3. 2 レベルの調整

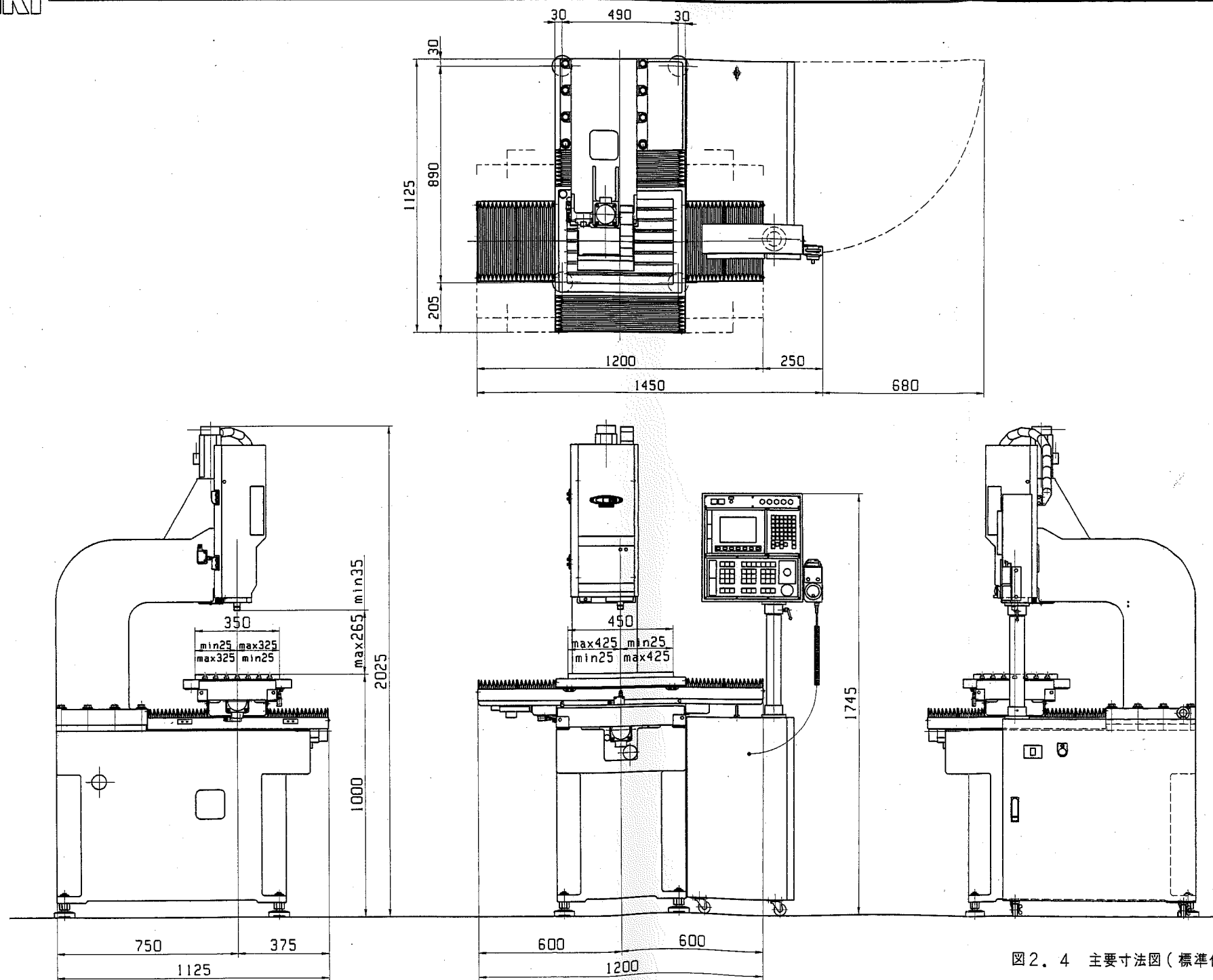


图 2. 4 主要寸法图 (标准仕様)